

こども医療福祉センター車いす転倒事故に係る保護者説明会における主な質疑

- 第1回 令和6年12月6日(金)開催
- 第2回 令和6年12月15日(日)午前開催
- 第3回 令和6年12月15日(日)午後開催

<説明会の開催について>

(質問)

・これまで説明会をすぐに開催しなかったのはなぜか。どのように判断したのか。

(回答)

・説明会(意見交換会)の開催には基準がなく、事故の内容や被害者の意向等を踏まえて個別に判断する。判断に時間がかかり最初の開催が令和6年6月と遅くなったことは申し訳ない。

<担当職員の変更等について>

(質問)

・最初に対応していた職員が変更となっており、事前に知らせるべきだったのではないか。所長は引責で退職したのではないのか。

(回答)

・適切なタイミングで被害者家族にご報告すべきだった。所長の退職は予定されていたものであり引責によるものではない。

<利用者からのご意見への回答について>

(質問)

・被害者や利用者が意見を出しやすい環境をつくるため意見箱を設置し、すみやかに回答を貼り出すということだったが、貼り出されていなかった。

・検討に時間がかかる場合は進捗状況をホームページや掲示板で知らせてほしい。

・掲示板3か所のうち病棟、親子棟は外来の人は行かないので、もっと目立つ場所に貼ってもらいたい。

(回答)

・基本的に2週間程度で回答することとしているが、回答できていないものがあつたことは申し訳ない。

・時間がかかる場合は、2週間以内にいったん「検討中です」「このような状況です」ということを掲示していく。

・匿名がいいのか、記名がいいのかということはどちらもメリット・デメリットがあるので、

どういふ方法がよいのか検討していく。

- ・掲示場所については、あらためて検討したい。
- ・意見箱を含めて、意見をしやすい環境づくりは大きな目標として取り組んでいきたい。

対応状況

- ・正面玄関入口付近の待合場所に掲示板を増設する。
- ・これまで意見箱の記載は意見を言いやすい環境を作るため匿名としていたが、保護者説明会での意見を受け、記名、匿名が選択できるよう様式を変更

<事故の詳細の報告について>

(質問)

- ・事故が起こった前後を時系列で知りたいという問いに対して、カルテでと回答しているが、カルテではわからないこともある。できるだけ詳しく時系列で見たい。

(回答)

- ・現場検証も予定しているので、そういった中身も踏まえて整理したい。

対応状況

- ・今回の事故について、事故報告書を作成し、令和7年3月にホームページにて公表するとともに、掲示板に掲示し周知を図った。
- ・今回の対応に不十分な面があったことを踏まえ、今後は、事故に遭われた保護者の方に対して、情報提供を随時行い、できるだけ早く検証結果を報告することを徹底する。

<被害者の運び方について>

(質問)

- ・転倒したバギーをどうやって起こして、お子さんをどのように運んだのか、運び方はあったのか。
- ・運び方を含めて、全ての流れを被害者家族は聞きたいと思っている。

(回答)

- ・保育士が起こしたあとに、看護師が寄ってきて確認して、ベルトを外して運んだ。本来、状態を確認したうえで、ストレッチャーを持ってきて搬送することがより適切であった。
- ・職員には、毎年、行っている救急蘇生の研修に併せて教育していきたい。
- ・早い段階での事故の検証のやり方が甘かったと考えている。事故が発生した際はできるだけ早くしっかりと検証し、報告にまとめて説明するというにしたい。

対応状況

- ・医療安全研修として、全職員に対する1次救急措置研修を令和7年2月に、また、看護師に対する、2次救命処置に関する専門知識研修を令和7年3月に実施した。今後、毎

年研修として実施していく。

< 被害者への謝罪について >

(質問)

- ・被害者家族に謝罪する機会が令和6年12月3日に設けられたが、なぜ、こんなに遅くなったのか。
- ・虐待の際は障害福祉課から個別に訪問がっており、差をつけているのではないか。

(回答)

- ・当日、本人から謝罪し、その日のうちに次長と看護師長が入院先を訪問して謝罪。組織として対応することを基本している。所長からもセンターに来られた際に謝罪した。あらためて本人が訪問しての謝罪がこの時期になったのは申し訳ない。
- ・虐待の際は障害福祉課が虐待対応の所管課として調査のために個別に訪問したもの。

< 利用者の建物外への移動等について >

(質問)

- ・休日に利用者が一人で外に出るまでに声をかけるような体制はなかったのか。
- ・休日の扉の開閉について対応を検討すべき。

(回答)

- ・子どもはこれまでも単独で病棟から出ないよう指導(依頼)している。成人はこれまでセンター敷地内であれば自由に行動できるようにしていたが、今後は病棟を出る際にはスタッフに声をかけてもらうよう依頼している。
- ・休日の玄関の対応については検討している。構造上の問題もあるので、警備員を含めて検討したい。

対応状況

- ・令和6年12月28日から休日の正面玄関の施錠を実施。訪問者がある場合はインターホンや呼び出し電話等で開閉の依頼をしてもらい、警備員が対応する。

(質問)

- ・散歩の時、職員はPHSを持っていなかったのか。

(回答)

- ・建物外ではPHSが通じないので、持って出ていなかった。駐車場を含めた敷地内では通じるようにすべきではないかと現在、対応を検討中。

対応状況

- ・緊急事態が起きた際に、迅速に対応できるよう、建物外でもPHSが通じるよう、令和7

年2月27日にアンテナを新たに設置した。

- ・利用者と一緒に建物外に出る際のPHSを携帯するように周知徹底した。

<施設の点検について>

(質問)

- ・月1回でも施設の点検を行い、必要な補修を行ってほしい。駐車場のところは工事しているが、施設内全部、他の所も確認したのか。

(回答)

- ・安全管理委員会の方で月1回見回りをして、危険なところがないか確認している。
対応状況
- ・点検結果について、令和7年3月から掲示板に掲示するようにした。

<被害者家族への説明について>

(質問)

- ・事故に関する対応状況について、被害者家族への随時の報告が不足しており、途中経過を含めてしっかりと報告すべき。

(回答)

- ・今後は、被害者家族や家族会へ進捗状況について報告していきたい。

<補償について>

(質問)

- ・被害者家族へどのような補償を行っていくのか。
- ・補償内容の詳細について公表できないのか。

(回答)

- ・基本的にはセンターで加入している保険をもとに対応することとなる。丁寧に説明して、誠意をもって対応していきたい。
- ・補償の内容は個別の状況に応じて変わるため、保険に基づく一般的な対応の概要について公表している。民間でも公表されていないと考えている。

<誹謗中傷について>

(質問)

- ・被害者家族に利用者内で誹謗中傷が起こっているとあるが、センターの対応状況は、誹謗中傷している人に対してはどのような対応を行っているのか。

(回答)

- ・対応に至らない部分があったが、家族会とも話をしながら、今後も丁寧に対応していく。
- ・誹謗中傷している人の特定はできていないが、事故の詳細について周知できていなかったことが原因の一つと考えており、ホームページに掲載するなど周知を図っていく。

<医療安全対策について>

(質問)

- ・昨年、リハビリ中にカニューレの首ひもが外れて救急搬送されたが、説明などの対応が不十分に感じた。小さな事故についても、もっと深掘りして対応して防止につなげるべき。

(回答)

- ・もっと情報発信をすべきと考えており、令和7年1月から「医療安全だより」「感染対策だより」を発信していく予定。

対応状況

- ・外来・病棟・親子棟の3か所に、センターの取組状況(職員教育・研修等)を掲示
- ・全職員が医療安全管理指針小冊子を携帯、または確認しやすい場所に置き、医療安全を意識した行動をとる。
- ・「医療安全だより」「感染対策だより」を令和7年1月に作成し、院内3カ所に院内掲示(3カ月に1回程度発行予定)

<センターのあり方について>

(質問)

- ・県内に唯一無二の施設であること、命を預かる施設であることを改めて自覚し、利用者家族の気持ちに思いをはせながら、再発防止等をやり遂げてほしい。

(回答)

- ・障害のある方やご家族に対する支援の拠点となるべき施設であり、今回の事故やサービス面で足りない面があることを肝に銘じて、ご意見を取り入れながらしっかりと取り組んでいきたい。

<センターの予算・人員について>

(質問)

- ・予算や人員を増やして対応してほしい。収入が増えなくても虐待や事故対策として予算を増やすことはできないのか。

(回答)

- ・県立施設でも民間と同様に経営を踏まえて予算を考えるとすることは必要だが、虐待や事故の対策を含めて、センターの運営に必要な予算の確保は支障が出ないようにしっかりとやっていきたい。虐待事案を受けて新たに入浴介助設備の導入やセンターの組織風土改革の推進や、医療安全管理体制の強化、看護師をはじめとした職員全般のマネジメ

ント能力の向上などを図るため、看護師の次長職の増員などを行った。

<電子カルテの導入について>

(質問)

・県の施設として電子カルテの導入は行わないのか。

(回答)

・運営面を含めて相当な経費がかかり、すぐに結論が出せるものではないが、データ連携の話もあり、引き続き検討していきたい。

<問題行動を起こした職員への対応について>

(質問)

・事故など問題行動を起こした職員については、個別に教育したり、クリアしなければ復帰できないなどのペナルティを考えてほしい。

(回答)

・不祥事を起こした職員には二度とそのようなことがないように指導や再教育を行っている。処分については人事担当部局で適切に対応していく。

<虐待事案への対応について>

(質問)

・虐待を行った職員への対応をしっかりと行ってほしい。氏名などの公表は行うことができないのか。

・虐待事案へのその後の取組状況がわからない。

(回答)

・特に中心となって行った職員については退職している。人事担当部局でしっかりと調査し適切に処分などの対応を行っており、今後もしっかりと対応していく。公表については処分内容に応じて基準があり、基準に基づいて対応している。

・検証委員会の提言内容に沿って改善に向けて各種の取組を進めている。

対応状況

・改善に向けた取組状況について、令和7年1月にホームページに掲載

<説明会の内容の公表について>

(質問)

・今回説明会に来たくても来られなかった方のために、ホームページ等で掲載してほしい。詳細な説明を載せてほしい。

(回答)

・詳細な説明やQ & A等を掲載しようと思う。

対応状況

・説明資料及び主な質疑について、令和7年3月にホームページに掲載